

令和6年3月22日

新キャンパス長会議資料

副校長 尾崎 圭

令和5年度学校関係者評価委員会

日時:令和6年3月11日(月)13:00~14:30 野田本校3階2C 教室

参加者:白波瀬校長、遊佐研究主任、尾崎

吉田 富昇 様(東京学芸大学教職大学院特命教授)

小原 裕二 様(江戸川大学情報文化学科講師)

井田 裕 様(野田市立岩名中学校校長)

大保 一成 様(野田市立岩名中学校教諭)

堀 糧成 様(学校法人野田鎌田学園経営企画部長)

橘田 法子 様(柏キャンパス在校生保護者)

田辺 洋斗 様(柏キャンパス令和2年度卒業生)



ご意見抜粋

1. 教務分野について

- ・概ね三者とも全項目が高評価であるが、生徒・保護者より教員の方が高評価の項目については、注意が必要である。
- ・質問4「適切な分量の課題をレポートとして出題している」については生徒及び保護者から非常に高い評価を得られていると思います。教職員については「もう少し課題を出せた」または、「課題の量が多すぎた」と感じているのか調査をすると良いのではないかと感じました。
- ・「授業が大切にされている」基本の項目について安定した評価を得ていることが大事に思う。先生方の精進のたまものだと思います。
- ・ICTについてはこれからですね。今できる環境で取り入れられるICTを使うしかない。
- ・教務全般的に強みになっていると思います。この分野はもっと伸ばしていけるでしょう。
- ・授業を大切に考え、日々工夫をしている先生方の意思と努力が生徒・保護者に確実に伝わっていると思います。
- ・No3「授業以外の時間でも、勉強面で分からないところ等を生徒が先生に聞きやすい雰囲気や仕組みができています」は、勉強面で分からないことは聞いて良いのだという先生方からの発信と、聞きやすい環境作りが必要などと思います。
- ・授業もわかりやすいですし、分からないことを聞けばしっかりと教えてくださるのでとてもいい環境が整っていると思います。

2. 課外活動分野について

- ・生徒・保護者の学校に求める、満足している項目とみられる「充実」は、活動内容か、部活の種類か判断に迷うところかも。
- ・質問5「校外学習などの学校行事が充実している」については、三者から好評かを得ており、これは質問20, 21「他の学校にはない特色がある」「入学して良かった」でも生徒・保護者から高評価を得ているので、あずさ第一高校の特色であるかと思います。
- ・学校行事が盛ん、コース制の充実が、あずさ第一の強みになっていますね。部活動については、昨年度も話題になりましたが、すべての対応は無理だと思います。
- ・先生方が多忙にもかかわらず、生徒の意欲の向上のために取り組んでいることがすごいと思います。生徒の満足度の高さに驚きです。きっと体験する喜びは何よりも充実しているものと思います。
- ・生徒・保護者の評価があずさの特長を証明していると思う。運営は大変でしょうが、この長所は維持・強化して行って欲しいと思います。
- ・校外学習などの学校行事は、三者ともに高いのは充実した高校生活が送れているからだと思います。特色ある通信制高校として、もっと力を入れても良いと思います。「感性」を大切に、そして豊かになるような校外学習をもっと実施して欲しいです。
- ・学校行事はとても盛んに行われているし、部活動等についてもあまり充実していないが、その分アルバイトなど社会経験を積めるのであまりマイナスには思っていないです。

3. 進路指導分野について

- ・本項目は高校でも力点が問われる領域なので、No8「進路指導に力を入れている」の教員の評価は残念。教員の意識として、「頑張っている」と自負できる数字を求めたい。ただ、「卒業後の様子」は限界があり、質問の表現を変えた方が望ましいのでは？
- ・進路指導については親身に取り組まれている点は良いと思われます。卒業後の様子については、進路ガイダンスなどで卒業生に話してもらうなどすると在校生、保護者様にも認知されるかと思います。
- ・上級学校、企業との連携については、具体的に取り組んでいることは何か。進学を考えている生徒にとっては重要な選択肢になる。
- ・進路ガイダンスを自前にしてノウハウを蓄積している段階であるが、今後ますます充実していくと思う。進路に強い学校へと進化していくはずです。
- ・進路は保護者は気にしないようにしても気になります。No9「大学や専門学校等の上級学校、企業との連携がある」の教職員が連携があると感じていないのであれば生徒たちの進路は広がっていきません。地域とのネットワークの充実を広げ、様々な選択肢を示していただきたいです。
- ・進路については数値は高くないが、私自身は当時の担任の先生にかなり真剣に取り組んでくださったので正直びっくりしました。

4. 生活指導分野について

- ・適切な生徒指導がなされていることと、SC 体制の整備充実が同程度の%になれば素晴らしい。
- ・コロナ禍の不便で支障ある学校生活が概ね快復していることはとても素晴らしく、生徒の安心で快適な生活意欲につながっていると推測できる。
- ・コロナ禍以前に学校行事を戻すことは非常に大変だったかと思います。質問13, 14「コロナ禍以前の学校行事・学校生活を取り戻している」「新型コロナウイルス感染症等について、配慮された対応・対策がなされている」で生徒・保護者から高評価を得た結果に繋がっていると思います。
- ・野田キャンパスの生徒さんの登下校の様子しか見ていませんが、しっかりとした姿を見えます。職員の声かけに好ましく感じました。
- ・スクールカウンセラーの満足度が高いことに素晴らしさを感じます。
- ・生徒のみなさんが楽しく、学園生活を送っている光景をしばしば目にする度に、先生方の親身な指導あつての風土なのかなと思います。
- ・No11「いじめ認知も含めて、適切な生徒指導がなされている」は生徒と先生たちとの信頼度が数値に表れると思います。何でも話せるような雰囲気、普段からのコミュニケーションを大切に、少しの変化も見逃さないで欲しいです。
- ・学校行事について、私のときはコロナ禍だったためできることが限られていたのですが、以前の状態を取り戻しているようなので良かったです。

5. その他全般について

- ・PC 設備の拡充後に Wi-Fi 設備の整備があったのは残念でした。
- ・Wi-Fi 環境の整備がなされていないと、ICT の活用は難しいですね。
- ・スクールカウンセラーの相談内容の内訳はどのようなものか知りたい。
- ・生徒が「特色がある」と答えている点が良い、学校を肯定的に捉えていると思われます。いろいろな学校がありますが在校生がこう言えることがいいと思います。
- ・施設・設備の充実が学園全体の課題かもしれませんね。共通の課題として改善に取り組んでいきたいと思っています。
- ・スクールカウンセラーの体制があるのを認知されていて、良いと思います。
- ・No18, 19「学習施設・設備が整っている」「ICT を活用した教育支援・生徒支援のシステムが構築されている」の教職員の評価が低いのは、先生として決して教えやすい環境ではないと思います。先生としての教えの幅が狭まってしまうことのないように整備して欲しいです。
- ・「他の学校にはない特色がある」や「入学して良かった」など高い数字が出ていたのでとても学校として素晴らしいと思いました。

6. 教職員分野について

- ・研修時間が確保されつつある様子は素晴らしい。
- ・自身に厳しい先生方が多いのかもしれないが、この分野の数字は全般的に教員の「誇り」

を表すものとも考えられる。各教員の目標設定と取り組み方などの振り返りなど、自らの取り組みを誇れるような方策を期待したい。

- ・研修や自己研鑽の時間の不足を感じているのは、何に時間を取られているのか調査し、仕事を分散できると改善されるのではないかと思います。
- ・コンプライアンス意識が高いことは、大切なことです。
- ・ハラスメントに不満をもつ先生方の意見を知りたいところです。
- ・先生方が生徒の話の間こうとする姿勢が良く伝わってきます。ギャップがあるということが職員が考えていることがあらわれています。先生方は頑張っているのです。
- ・コンプライアンスに対する意識は大変高いと思う。「入学してよかったという」生徒・保護者の多さが全てを物語っていると思います。
- ・No22,23「校長の示す学校教育目標が、教職員間で適切に共有化されている」「教職員のスキルアップのための研修等が充実、あるいは自己研鑽の時間が確保されている」が低いのが気になります。教職員の充実度は生徒たちへも確実に伝わると思います。生き生きとした大人に触れて欲しいとわがままですが思っています。魅力ある先生方が多いと感じていますので、それを最大限に生かした学校になって欲しいです。

【意見交換の中から】

- ① デジタルの世界では学べないライブな体験をさせて欲しい。授業を削ってでも、毎週学校行事があっても良いくらいに思っている。
- ② 16~18歳の子はこういうこと(学校行事など)を望んでいるのではないかな。
- ③ 息子は柏キャンパスに通っている、先生方が素晴らしいことは十分にわかっていて信頼しているが、職員室の形状がなんとかならないか、トントンとドアをノックして入っていくのに勇気が必要である。入れば優しく教えてくれることがわかっていても入れない子もいる。
→自分も柏キャンパスに通っていたが、自分は問題なく入って質問できていた。
- ④ 信頼していた担任が異動になった。教職員の異動には何かメリットがあるのでしょうか。
→個々の職業能力の向上、ひいては組織力の向上に繋がる。
→様々な生徒を見て、様々な環境を経験することは重要である。
→これはね、しょうがないんだよ。
- ⑤ 息子は不登校で中3のときに、5校見学して、最後にアポなしであずさに来た。校舎見学したら授業をやっている、息子が「ここだ!」と言って入学を決めた。私も対面授業が良いと思った。
- ⑥ 通信制高校を希望する中学生は増えてきている、卒業後の進路がわかると中学生に勧めやすくなる。
- ⑦ 保護者向けの進路ガイダンスを考えているが保護者の意見を聞かせてほしい。
→保護者同士が会う機会もないので、あるなら私は参加したい。ただ、参加してみて4~5名とか少なかったら次回から行かないかもしれない。